

## <高根教材支援研究室の活用>

高根教材支援室では、  
考えと一緒に実現していく！

スイッチ教材、電子黒板等で活用できる自作教材などが充実し、いろいろな場面で活用した。

### 型はめ教材

色や形をカスタマイズできる



### 輪めき教材

長さや形がいろいろある



画面を指や手でタッチしたり、スイッチを押したりするとリアルな音と映像の花火があがる



スイッチを押すと・・・ポットが傾き、お湯を注ぐ

## ICT 活用による学びの拡充 ～利用の日常化、アイデアを広げよう～

### <実践事例や情報の共有>

#### 【ICT 活用研修(8月25日)】



学習アプリ「えにつき」を活用により、自分の気持ちを伝えたり他者を意識したりする力ついた児童、読み上げ機能で自分の文章を客観視することで文章表現の向上につながった生徒の報告を行った。

音楽の授業における電子黒板での Google スライドを活用した実践報告、Google スライドの一人一台端末への活用や Google Classroom のデータ共有などの情報の共有を行った。

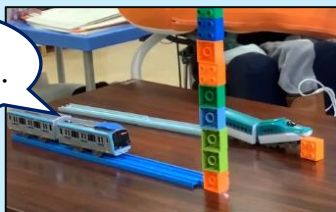


#### 【実践報告会校内(1月22日、2月2日)】

### <小学部 肢体部門 さんすう>

iPad アプリ「MaBee コントロール」のスイッチと、「MaBee」を使い、プラレールでブロックを倒すなどの量に関わる活動を行った。量の違いに気づき、量の違いを捉えることにつながった。

iPad を  
タッチすると・・・



プラレールの  
電車が動いて  
ブロックを倒す

### <中学部 作業学習>

カフェ班の活動でスイッチ教材を活用。ポットのお湯を入れる担当が、スイッチを押してお湯を注ぎ入れ、みんなで協力してコーヒーを淹れることができた。



### <小学部 お誕生日会>

自作アプリを電子黒板に提示して活用した。児童が画面をタッチしたり、スイッチを押したりするとデジタルケーキのろうそくの火が消えて、誕生日の児童の好きなキャラクターがでてくる。



### <中学部 肢体部門 自立活動>

花火や魚取りゲームなどの自作アプリの活用。腕や手を伸ばして画面を触ると、花火があがったり、魚を捕まえられるので、生徒が楽しみながら腕や手を動かした。



### <小学部 肢体部門 さんすう>

10のまとまりを視覚化する自作アプリを活用して、大きな数を数えたり、繰り上がりのある計算をしたりする。chromebook の画面のブロックをタップしていくと、10ごとにまとまる設定になっていて、10のまとまりを意識したり、繰り上がりの計算につなげたりした。

